

ゲームデザイン: 木皿儀 隼一 & カナイセイジ キャラクターデザイン: 杉浦のぼる



《在》。「「「「」」

【基本セット:星を渡る船】

・カード×16 枚

【拡張セット:空中庭園】

・カード×16枚

※本ゲームは【基本セット】と【拡張セット】の2つが収録されています。 それぞれ異なるゲームを遊べます。

《分言》



①カード名:

このカードの名前です。

2 効果:

このカードを使用した時に発揮 する特殊な処理です。

③探索順:

探索を行なうスピードです。《失われた遺産》を探索するとき、この値が小さいプレイヤーから先に探索できます。

④レアリティ:

このゲームにおいて、同じカードが何枚入っているかを示します。

⑤エキスパンションシンボル:

セットのカテゴリーを見分けることができます。基本セットは "星を渡る船" が描かれて、拡張セットには "空中庭園" が描かれています。





【基本セット:星を渡る船】

【拡張セット:空中庭園】

(の一人の準備)

★【基本セット 16 枚】か【拡張セット 16 枚】か、それらを 混ぜた【セレクトカード 16 枚】かを選んで遊びます。セレク トカードについては後述いたします。はじめて遊ぶ場合は【基 本セット 16 枚】で遊んで、ゲームに慣れることをお勧めい たします。

●場の準備

- ・カード 16 枚全てをウラ向きにしてまとめてシャッフルし、 それを「山札」として各プレイヤーの中央に配置します。
- ・山札から各プレイヤーに1枚ずつ「手札」として配り、1枚を「遺跡」として山札のそばにウラ向きで配置します。
- ※基本的に全ての情報は非公開となります。ただし、手札は所持者 のみ確認できます。他のプレイヤーに見られないようにしましょう。



- ・最も高価な遺産を持っているプレイヤーが最初のターンを 行なうプレイヤーになります。もしくはじゃんけんで決めます。
- ・場の準備が終了したらゲームを開始します。

(の一人の流力)

ゲームは、プレイヤーが順番に「ターン」という一連の流れを、山札が無くなるまで繰り返して行ないます。

★ターンの流れ

ターンを行なうプレイヤーは下記の手順で処理を行ないます。

①**ドロー:** 山札の上からカード 1 枚を引きます。これで 手札が 2 枚になります。

②プレイ: 手札 2 枚のうち、1 枚を残して、もう 1 枚を自分の手元にオモテ向きで出します。この出すことを「プレイ」と呼びます。

③**エフェクト**:プレイしたカードの効果を発揮します。可能な限り処理は行ないます。その後、自分の捨て札にします。

④エンド:ターンを終了として、左隣のプレイヤーにターンを譲ります。

- ★④エンドのタイミングに、山札のカードが無い場合、 全ターンを終了し、次の「探索フェイズ」に進行します。
- ※ターン中に、プレイヤーがゲームから脱落する場合があります。 その場合、そこでそのターンは終了となり、左隣のプレイヤーに ターンを譲ります。
- ※脱落したプレイヤーの手札が余っていた場合、捨て札にしてください。 もし、そのカードが《失われた遺産》の場合、山札に戻してシャッフルにます。
- ※探索フェイズになる前に(他のプレイヤーが脱落して)プレイヤーが 1人のみになった場合、その時点でそのプレイヤーの勝利となります。

★探索フェイズ★

ターンを終了した時点で山札が無い場合、探索フェイズになります。手札のカードの探索順が小さいプレイヤーから「探索」を行なえます。

- ※誰かが小さい探索順から掛け声をかけ、そのプレイヤーがいるかを 確認していきましょう。探索順に対して誰も名乗りを上げなければ、 その探索順のプレイヤーはいなかったとして次の数字へ、という形で 確認すると良いでしょう。
- ★【重要】同じ探索順を持つプレイヤーが複数存在する場合、 それらのプレイヤーは探索することができません。また×の 場合、そもそも探索することができません。

【探索方法】

探索とはどこかのカード 1 枚を指定して確認することです。

- ●誰かの手札(自分のでも可)
- ●遺跡のカード

のいずれか 1 枚を選び、そのカードを公開させます。それが 《失われた遺産》だった場合、探索したプレイヤーの勝利と なります。はずれた場合、次の探索順のプレイヤーが探索を 行ないます。

- ※手札に《失われた遺産》を持っているプレイヤーは、探索フェイズで 自分の手札を指定することで勝利となります。
- ※誰も《失われた遺産》を見つけられなかった場合、誰も発見できなかったとして、引き分けとなります。

(STREDIEL)

本ゲームには通常の遊び方の他に、オプションルールが 用意されています。それらを採用することで、いくつかの異 なるプレイを体験することができます。

●セレクトカードシステム

【基本セット】と【拡張セット】を組み合わせて遊ぶルールです。 このルールを採用することで、遊ぶたびに違ったセットで遊ぶことができます。下記の手順に沿って遊ぶカード 16 枚を 決定してください。

- 1) 探索順の①~⑤は1枚、⑥は2枚、⑦・⑧・×は3枚ずつ 採用します。
- 2) 探索順ごとに【基本セット】のカードか【拡張セット】のカードかを選びます。(たとえば、①宿命の少女/②将軍/ ③冒険者/④番人/⑤失われた遺産:空中庭園/ ⑥古地図/⑦調査/⑧呪い/×待ち伏せ、など)
- 3) 選ばなかったカードは箱に戻して、今回は使用しません。

●オールジャムシステム(6人プレイが可能)

- ・【基本セット】と【拡張セット】を全て混ぜて遊ぶルールです。
- ・⑤《失われた遺産》のみはどちらか1枚だけにしてください。
- ・総枚数が通常のほぼ倍になりますので、2~4人で遊ぶこのゲームにおいて、さらに2人多い6人で遊ぶことができます。また、2~4人で遊ぶ場合でも、このオプションルールを採用しても構いません。

A STEEN STEE

●「手札の交換」について

《将軍》や《調査》のように、「手札を交換してもよい」といった効果の場合、交換しても、しなくても構いません。交換したかしないかを公言する必要はないため、机の下で入れ替える振りをする、なんてことも好きなように行なってください。

●《宿命の少女》《待ち伏せ》について

《宿命の少女》と《待ち伏せ》は、プレイした時に効果は発揮されません。これらは、他のプレイヤーが《宿命の少女/待ち伏せ》を持つプレイヤーに対して、「手札を見る」効果を使用した時に効果が発揮されます。

「手札を見る」効果を持つカード

女盗賊/剣士/襲撃/呪い

※《剣士》は手札を見ますが、《待ち伏せ》の効果を無効にします。

●《聖女》について

《聖女》は、プレイした時に効果は発揮されません。捨て札にある状態で、あなたが脱落した時に効果が発揮されます。 効果を発揮してウラ向きになった《聖女》は、再度効果を発揮することはできません。ただし、《死霊術師》や《偽情報》の効果で、捨て札のカードを対象にする時、ウラ向きにした《聖女》も対象に含めてください。

●《失われた遺産:星を渡る船》について

「プレイできない」ため、文字通り、このカードを通常のターンにてプレイすることができません。ただし、それ以外の効果などによって、手札や遺跡などと交換することはできます。

●《失われた遺産:空中庭園》について

《失われた遺産:星を渡る船》とは異なり、このカードは通常のターンにてプレイすることができます。その結果、捨て札になるので、効果が発揮され遺跡に置くことになります。また、脱落して捨て札にした時も同様に効果が発揮され遺跡に置きます。

ルールとカードの記述が矛盾する場合、カードの記述を優先します。

その他、ルールで不明な点がございましたらクレジットのメールアドレスまでお問い合わせください。

★最後に

この作品は、カナイ氏の『Love Letter』のメカニクスのアイデアから生まれた作品です。ルール相談、テストプレイ、物語作成を快く引き受けてくれたカナイ氏に感謝いたします。 木皿儀集一

有限会社ワンドロー 〒352-0001 埼玉県新座市東北 2-34-15 ホワイトハイツハ峰 303 URL: http://one-draw.jp/ Email: mail@one-draw.jp/ 制作: ワンドロー ゲームデザイン: 木皿儀 隼ー&カナイセイジ イラスト: 杉浦のぼる グラフィックデザイン: 小宮山 佳太 制作補佐: 笠輪 弘樹 / 青峰 メロ / 川井 岳史

翻訳:シモン・林川